

住まいるニュース vol.25

暮らしに役立つ情報満載! 2012 11月号

発行: 株式会社 FPコーポレーション
(本社) 〒007-0842 札幌市東区北42条東15丁目1番1号 栄町ビル
TEL: 011-741-3382 FAX: 011-751-5319

特集

リビングが家族をつなげる /

家族が集まる 多機能リビング

住まいるニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介します!
今回は、家族が集まる理想のリビングについてご紹介します。



子どもの健やかな成長と、良好な家族関係づくりを考えるとき、住まいのあり方も決して無関係ではありません。

今回は、理想の家族生活を送るための工夫や注意点、とりわけ大切なリビングの捉え方を取り上げます。

部屋が分けられることが多くなり、プライバシーが高まった結果、個室に入ってしまうと家族の様子が分かりにくくなってしまいがちです。それらを改めてつなぐために、リビングの存在が不可欠なのです。

●テレビを観るだけではない 様々な「多機能」リビングを

家族の対話が減っているようであれば、リビングの役割、できることを増やす「多機能化」が大いに有効です。子どもが個室にこもってしまうのは、リビングよりも居心地が良いと感じているから。家づくりの段階で、あえて個室はやや不自由を感じさせる程度にしておき、逆にリビングを居心地の良い空間に作り上げることで、家族が集まるきっかけを作ることができます。

例えば、リビングに大きなテーブルがあれば、家族の書斎やパソコンルームとしてもゆったり使うことができ、勉強や食事、家族会

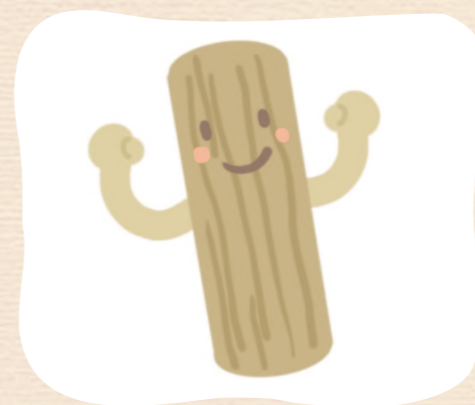
議など、使い方に合わせて大変身。家族の本棚に子どもの絵本や親のお気に入りの本などを並べておけば、ふとしたときに会話のきっかけも生まれます。家族が共有できるものを出来るだけ増やすことで、よりコミュニケーションが豊かになります。

●「何となく」一緒にいるだけでも、 家族の絆が生まれる

リビングでは、無理に家族で会話しようとして、皆でコミュニケーションをとって繋がろうとする必要はありません。家族の絆とは、日常的な何気ないコミュニケーションの積み重ねによるもの。特に用事がなくても、何となく居心地が良くて、家族が集まってくるような場所であることが理想です。

リビングに限らず、人の佇む空間のあり方は精神や心理に大きな影響を及ぼします。自然に家族が集まり、会話が始まるような雰囲気をもったリビングをぜひ用意したいですね。

家づくりの 知恵袋



第25回 乾燥木材

乾燥木材は、あらかじめ乾燥させ、使用環境に合わせて含水率を調節した木材のことで、「FPの家」のパネル枠にも取り入れられています。乾燥木材は、どのようなメリットがあるのでしょうか。

ひとつは、変形を最小限に抑えること。水分を多く含んだ木材は、乾燥が進むにつれ膨張収縮を起こしやすいのですが、乾燥木材はその心配がありません。住まいの基本性能を支える気密性、断熱性の確保にも重要なポイントといえるでしょう。

また、未乾燥材に比べると強度性能も向上し、竣工後のたわみ、腐食やカビの発生を防ぐことができます。また、接着や塗装などの加工がしやすいほか、重量の軽減により取り扱いが楽になり、運搬コストを低減することができるメリットもあります。

住宅性能に求められる水準が高まる現在、正確で不具合のない施工のためにも、乾燥木材の存在感は増しているといえます。

我が家のお悩み診断!

Dr. 住まいる

今月のご相談 静電気を上手に防ぐには?

Q. 温度と湿度が下がるこの季節になると困る静電気。モノを触るたびにパチッとくるのをうまく防ぐ方法はないですか?

A. 静電気の原因として無視できないのが、テレビやパソコンなどの電化製品です。部屋のマイナスイオンを奪ってしまうので、使わないときはなるべく電源を切りましょう。観葉植物は逆にマイナスイオンを増やすのに有効。葉が大きいほど効果的です。加湿器などを用いて、湿度は50%程度を目安に保ち、電化製品の多い部屋は霧吹きも有効。一時間に数回、湿度とマイナスイオンを保つことができますよ。

聞いて納得! アイデア暮らし 第25回

今月のアイデア 食器洗いスポンジのお手入れ

油が残っているフライパンや鍋をスポンジで洗うと、スポンジが油污れてベタベタしてきます。そんな時には、レモン汁を加えたぬるま湯につけてみましょう。それでも油污れが落ちない時には、レモン汁を直接スポンジにふりかけ、余ったレモンの皮をスポンジの上に乗せてその上から熱湯をかけ、数時間放置します。これで、ひどい油污れもほとんどきれいに取れるでしょう。使ったあとのレモンの皮でステンレス製のシンクをこすればピカピカに生まれ変わります。



なるほど!

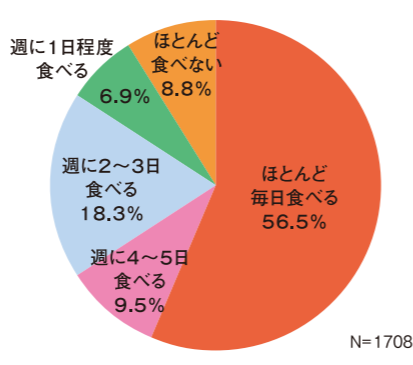
納得ノート

第25回

家族と一緒に夕食をとる頻度は?

近年、一人で食事をする「孤食」という言葉が聞かれるようになりました。家族と一緒に夕食をとる頻度を尋ねたアンケートでは、ほぼ毎日の回答が半数を占めるなか、約4割は誰かが不在という結果に。一方、「家族と一緒に食事をするのは楽しい」との別の質問には、「とてもそう思う」「そう思う」を含めると約9割に。仕事の都合などで、実際とのジレンマを抱える家庭が多いようです。

夕食の共食頻度



N=1708

出典:「食育の状況と意識に関する調査」内閣府 平成23年12月8~12月25日

おうちで気軽に始めよう!

住まいる風水

第25回 ビジネス風水で仕事運UP!



間取りの事情で、寝室と仕事部屋を一緒にすることが多いようですが、仕事と休息という全く異なる機能を同じ部屋にするのは、風水的にも解決が困難です。

仕事専門の部屋を確保できない場合は、寝室よりもリビングの一部に用意するほうが良いでしょう。

仕事部屋に置く家具は、事務的なものよりも、木製で角の丸いものを用いるほうが理想的。余計な緊張や精神的な負担も和らげることができます。

どうしても角のある机を使う場合は、部屋に観葉植物を置いて冷たい印象を抑えましょう。

部屋の方角は南東が良いと言われていますが、あまりこだわる必要はありません。西向きで西日が入る場合は遮光性の高いカーテンを使ったり、北向きであれば冬場の十分な暖房を確保するなど、快適な環境となるよう工夫しましょう。また、パソコンの近くに備長炭を置くと、電磁波を吸い取るため、気を浄化することができます。